|  |  |
| --- | --- |
| **中学部　３年生　美術　年間計画** | |
| **【美術】　　通常の学級** | |
| **【２段階】** | |
| 指導内容 | 単元名（仮） |
| **Ａ　表　現　　　作業学習　生活単元学習**  **ア　経験したことや想像したこと，材料などを基に，表したいことや表し方を考えて，描いたり，つくったり，それらを飾ったりする活動**  （ア）経験したことや想像したこと，材料などを基に，表したいことや表し方を考えて，発想や構想をすること。  （イ）材料や用具の扱い方を身に付け，表したいことに合わせて，材料や用具の特徴を生かしたり，それらを組み合わせたりして計画的に表すこと。 | 描く活動  ①「忘れられない気持ちを描こう」  ②「光が感じられる絵を描こう」  ③「これで描くと～材料や用具を工夫して～」  ④「言葉から形や色を描こう」  ⑤「彫って刷って～版画での表現～」  ①～③を合わせて材料や用具を工夫して想像したことを描く活動に取り組むことも可  ④と⑤を合わせて版画での表現活動に取り組むことも可  例：絵画（静物や風景の観察や描写）  　　版画（木版やゴム版、スチレンボード版）  　　デザイン（ポスター、案内表示、表紙装丁デザイン）  ※想像したことの表現とする。  つくる活動（造形品や造形的な工作物）  ①「つないでつくろう」  ②「段ボールでつくろう～面白ボックスづくり～」  ③「御守りをつくろう」  ④「秘密のすみか」  ⑤「光と影から生まれる形」  ⑥「カードで伝えよう～自分の気持ち～」  ⑦「窓から見える景色」  ⑧「ようこそ夢の中へ～夢の町と夢の車～」  ①と③を合わせて材料を工夫し、選抜試験に向けた御守りづくりに取り組むことも可  ④と⑧を合わせて想像したことを自由に表現する活動に取り組むことも可  ⑤と⑦を合わせて光の表現と窓から見える景色等の表現活動に取り組むことも可  例：彫刻や立体物（人物、動物、乗り物、建物）  　　工芸品（箱、筆立て、ペン皿、焼き物）  ※職業・家庭科の指導内容「道具・機械等の取扱いや安全・衛生」に関する指導と合わせる。  ※主な材料や用具  粘土、紙、石、布、木、金属、プラスチック、スチレンボード、ニス、水性・油性塗料、建築、土木工業用の資材  水彩絵の具、塗装用具、接着剤、彫刻刀、簡易な木材・金属加工用具、電動のこぎり、研磨機などの電動工具  鑑賞の活動  「ポーズの秘密」  共通事項については、「Ａ表現」及び「Ｂ鑑賞」となっていることから、次のような活動も参考にしていくようにする。  ○自分たちの作品や美術作品などを鑑賞して、よさや面白さ、美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めること。  （校内での作品展の開催、校外学習などと関連させて美術館の見学等をとおして重点的に鑑賞する機会を設ける。）  ○形や色彩、材料や光などの特徴について理解する活動。  ○造形的な特徴などからイメージを捉える活動（生活に身近な建物や街並み、乗り物などの人工的な造形、紅葉や夕日などの自然の造形等）。 |
| **Ｂ　鑑　賞　作業学習　生活単元学習　　日常生活の指導**  **ア　自分たちの作品や美術作品などの鑑賞の活動**  （ア）自分たちの作品や美術作品などを鑑賞して，よさや面白さ，美しさを感じ取り，自分の見方や感じ方を深めること。  （イ）表し方や材料による特徴の違いなどを捉え，自分の見方や感じ方を深めること。 |
| **〔共通事項〕**  **ア　「Ａ表現」及び「Ｂ鑑賞」**  （ア）形や色彩，材料や光などの特徴について理解すること。  （イ）造形的な特徴などからイメージを捉えること。 |